

小児科の上手なかかり方

(はじめて育児をされる親御さんへ)



福岡地区小児科医会
乳幼児保健委員会

園田 和孝

お子さん・親御さんを取り巻く 医療と育児支援 (妊娠中)

家族親戚・お友達

産科クリニック
(母子の健診)

出産前後の子育て支援
(ペリネータルビジット)

周産期母子医療センター
(精査・入院など)

地域のクリニック(内科・眼科・耳鼻科など)



歯科健診

保健福祉センター
(母子手帳)

マタニティスクール

産前の母子支援

母子訪問指導

マタニティ相談(個別相談)

多胎妊産婦への支援

身近に相談できる方がいない

妊婦への支援

予期せぬ妊娠・出産の支援

出産後の心配事

(家族・ご自分・赤ちゃんについて)

自分の体調管理

自分の体調悪いの対応

母乳の心配

家族の事

(経済的な事、家事の負担増加 など)

いつから外出できるのか？

里帰り分娩？

出産後に里帰り？

初めての育児
(全く想像できない！)

育児で困った時の対応

病気になった時の対応

感染予防(ワクチン)の事

保育園はいつから？

病児保育って何？

お子さん・親御さんを取り巻く 医療と育児支援 (出産後)

家族親戚・お友達

小児科クリニック

保育園・幼稚園

病児保育



福岡市こども未来局

保健福祉センター

(母子訪問)

発達支援・障害児支援センター

総合病院

(精査・入院など)

地域の他のクリニック

(内科・歯科・眼科・耳鼻科・脳外科など)

産科クリニック

(産後の母子健診)

(新生児スクリーニング検査)

周産期母子医療センター

児童相談所

産後の母子支援

母子訪問指導

母子巡回健康相談

産後ケア支援

産後ヘルパー支援

多胎妊産婦支援

離乳食教室

かかりつけ小児科の役割

成長・発達をみること：キチンと大きくなっているのか

健康診断を行う(発育発達チェック, 栄養食事相談)
もし異常があった時の対応や紹介

病気を治すこと：診断・治療、他に異常がないか

年齢・成長にともなって注意すべき症状・病気が異なる
病気にかかっている時の診かた・悪くなった時の対応などの説明

病気の予防をすること：予防接種、感染症の予防方法

予防接種・流行性の病気の予防策・登園許可などの説明

困った時の相談役：こどもに関する問題の解決

育児相談、どの科(病院)にかかった方が良いのか わからない時
育児で困った時の福祉施設への紹介 など

小児科の対象者

産科退院後の赤ちゃん ~ 中学生



こころも体も
急速に成長・発達する時期

かかりつけ病院の選び方

『丹々会(福岡地区小児科医会)』
ホームページ

小児科専門医の病院である
家や職場から通いやすい(近い)

病院のスタッフと相性がある
(気軽に相談できる)

口コミも参考に！



福岡県内の小児一覧表(地図付き)

出産前後の子育て支援 (ペリネータルビジット)

産後育児がスムーズに行えるように
心配な事（育児・予防接種など）について
出産の前後に小児科医院に無料で相談

対象：初産婦・産後に不安・心配のある方
妊娠後期～生後2カ月の方
産科の先生から小児科を紹介（予約制）

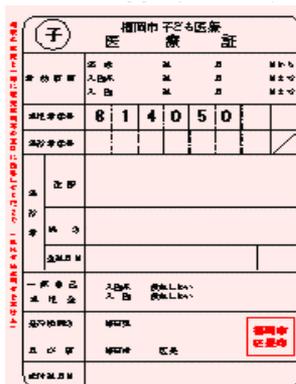


『丹々会のホームページ』

病院を受診する時に必要なもの



健康保険証



子ども医療証



母子手帳



（お薬手帳）

病院を受診する時の費用

病気での診察

『健康保険証』と『こども医療証』があれば、

3歳未満は無料、3歳～中学生 500円／月（福岡市）

（中学生までは、入院費は無料）

* 保険証がまだできていない時は、一時支払ありますが後日払い戻しあり

公費予防接種・公費健診

適応年齢内であれば、すべて無料

* 公費健診：10ヶ月健診（クリニック）

（コロナ禍：福岡市は4ヶ月健診、1歳6ヶ月健診もクリニックでの健診）

診断書（生命保険・会社提出用など）・登園許可書 など：有料

市外・県外で病院を受診する場合 (里帰り分娩、帰省時など)

病気などでの診察：健康保険証があれば、全国どこでも診察OK(一部負担)

- * 保険証がまだできていない時は、一時支払ありますが後日払い戻しあり
- * **子ども医療証**も区役所 保険年金担当課で手続きをすれば、一部負担分も後日払い戻しあり

公費の予防接種：全額自己負担ですが、手続きにて後日払い戻しあり

- * 現住所の **保健所 健康課**へ『**予防接種実施依頼書**』の届出が必要
- * 払い戻しの手続きについては、事前に接種予定のクリニックにもご相談下さい
- * 県内であるが市外の場合、**広域化制度(手続きなしで公費接種可能)**の地域あり。 **福岡県医師会のホームページ**をご参考ください

公費の健診：全額自己負担(クリニックでの健診)

- * 但し、**集団健診**がある場合は、事前に**保健所 健康課**へ相談下さい

小児科を受診される時のアドバイス

時間的余裕を持って受診準備をしましょう

お子様の移動時間なども考慮して、**早めに準備**しましょう
診察までの待ち時間が長い場合があります

おむつ換えの準備

嘔吐下痢などでの受診では **着替え**もあれば良いでしょう

病気での受診

どのような症状、いつから、どんな頻度・程度

家族の方は？ 園での流行は？

発疹・けいれんなどは写真・ビデオ撮影も利用しましょう

前もって相談内容をメモしておく

小児科を受診される時のアドバイス

予防接種での受診

発熱・アレルギーはないか？（一週間以内に発熱・蕁麻疹がないか）

同居家族で発熱・嘔吐などの症状がある方はいないか？

* 事前に、ワクチンの問診票（質問事項）を記入していると良いでしょう
（体温は、病院で もう一度測ります）

健診での受診

発熱・嘔吐など体調が悪い時は延期しましょう

事前に、健診の質問事項は記入していると良いでしょう

前もって相談内容をメモしておきましょう

夜間・休日の対応について

『日本小児科学会』の こどもの救急

<http://kodomo-qq.jp/>

対象:生後1ヶ月～6歳

「発熱した時」

「腹痛を訴えた時」

「発疹が出た時」

など

ONLINE QQ English | 簡体中文 | 繁体中文

こどもの救急 対象年齢 生後1ヵ月～6歳

気になる症状
発熱 (38℃以上)
けいれん・ふるえ
吐き気
せき・ゼゼエする
腹痛・便秘
皮膚のブツブツ
下痢
泣き止まない
おしっこが出ない
意識がおかしい
耳を痛がる
頭痛
嘔吐
ウンチが変
鼻血
動物に咬まれた
虫に刺された
やけど
頭を強くぶつけた

ONLINE QQ
ウェブサイト「こどもの救急」って?
何に使うの?
夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

対象年齢は?
生後1ヵ月～6歳までのお子さんです。

大切なお願い
ご利用規約を必ずお読みの上、同意された場合のみご利用ください。なお、病院を受診するかどうかの最終的判断はおかあさんご自身で!

作ったのは…
このサイトは、厚生労働省研究班/公益社団法人 日本小児科学会により監修されています (厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業を受け、実施した研究の成果です)。

サイトの使い方
ご利用規約を必ずお読みのうえご利用ください。ページの左にある「気になる症状」の中からお子さんの状態に近いものをクリック。各症状ページに書かれている具体的な症状をチェックボックスで選び、「結果をみる」ボタンを押してください。お子さんの症状にあわせて、その対処方法が表示されます。

リンクについて
当サイトにリンクをご希望の際は日本小児科学会までご連絡ください。リンクについての詳細はこちらをご覧ください。

LINE 7,350
Twitter

このサイトについて
リンク集
サイトマップ
ご利用規約
救急にかかる前に

ご利用規約を必ずお読みください

病気についての説明

家で経過を診てもよい?

直ぐに急患センター?

などのアドバイス

病児保育施設について

『丹々会のホームページ』



小児科のクリニックが病児保育を併設

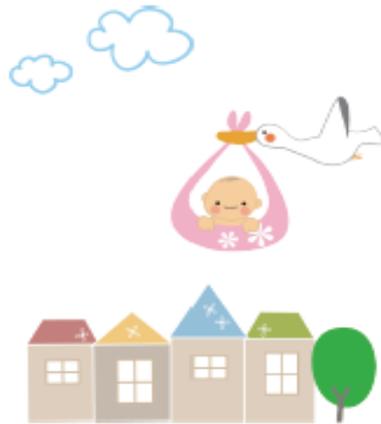
何か急変があっても直ぐに対応可能

一日 2,000円 + a (食事代など)

福岡県内の
病児保育施設の一覧表

はじめてのママ・パパへ

～出産前後子育て支援パンフレット～



福岡地区小児科医会

たんたんかい

検索



H25-4月作成

育児方法について

産科退院後の育児環境

親御さんが心配されること

(質問の多い事柄)

健診・ワクチンについて

育児について

(生後3カ月までに多い質問)

母乳育児

最も推奨される(栄養・免疫・母児関係)

⇒ 体重が増えていることが最も大切！

抱き癖

安心する時間が長くなるほど

心の発達がより促されます。

たくさんスキンシップをしましょう

外出について

一定の基準はありません

目安：お宮参り・里帰りは1か月健診後

ショッピングなどの外出は4か月健診後

* インフルエンザなどの流行時期は
できるだけ外出しないように！

病気について

(生後3カ月までに多い質問)

皮膚が黄色い

母乳栄養児は皮膚が黄色くみえる

母由来のホルモンの影響で 黄疸は遷延

* 2か月になっても黄色い時は小児科受診

脂漏性湿疹

頭・眉・頬部に多くみられる湿疹

脂肪分泌過多になっておこる皮膚炎

泡立てた石けん・シャンプーでやさしく洗う

よく吐く

生理的にいつ乳・吐乳はよくあります。

激しく繰り返す嘔吐

緑色の嘔吐物

小児科を受診

おむつかぶれ

尿や便や布おむつの洗剤成分などが刺激

こまめなおむつ替え、ぬるま湯で優しく洗う

コロナ禍での受診の方法

新型コロナウイルス感染：小児の割合は**少ない**

日本では 10歳未満 2.4%、10～19歳 5.1%

日本での20歳未満の小児例の感染経路
77%は家族(特に親)からの感染

発熱児に対する受診の対応：クリニックごとに対応
(隔離したり、診察時間をずらしたりなど)

⇒ 「**発熱**」や「**コロナ感染疑い**」で受診される場合は、
来院前の連絡
WEB受付での症状の書き込み など

- * 家族、特に同居の大人の方の発熱者の有無
- * 保育園幼稚園や学校などの流行状況の確認

親子のための支援事業

マタニティ相談(個別相談) (無料)

妊娠を希望する家庭や妊婦さんに、妊娠・分娩の健康管理、沐浴法、妊婦体操、産後の健康管理、育児など、**実際に役立つ知識や技術**をお伝えします。(予約制)

母子訪問指導 (無料)

各区保健福祉センターの**助産師・看護師**が家庭訪問し、**健康や発達のチェック・育児相談**などを行います。

母子巡回健康相談 (無料)

各区保健福祉センターの**助産師・看護師**が公民館、集会所で、**乳幼児の計測や育児相談**などを行います。

親子のための支援事業

産後ヘルパー派遣事業 (有料)

産後6ヶ月未満で、日中、家族等からの支援を受けることが難しい家庭に、市の委託した事業所からヘルパーを派遣し、家事・育児の手伝いをしてもらいます。

(2100円／回：生活保護世帯は交通費のみ)

産後ケア事業 (有料)

産後1年未満で、家族の育児支援が乏しかったり育児不が強い方に、宿泊(ショートステイ)・通所(デイケア)を利用してケアやアドバイスなどを受けることができます。(4000～6000円：生活保護世帯は無料)

多胎児家庭への支援 (有料)

産後ヘルパー派遣の利用回数を増やし、また利用期間の延長あり。
(生活保護世帯は交通費のみ)

親子のための支援事業

離乳食教室（無料）

上手な離乳食のすすめ方や作り方や食べさせ方に関する講話を、各保健福祉センター等で開催しています。赤ちゃんの栄養相談も行っています。

乳幼児親子向けの各種教室（無料）

育児について学べる様々な教室を、各区健康福祉センター・公民館等で開催しています。

（テーマの例：こどもの病気と看護、事故予防と応急手当など）

親子のための支援事業

各区保健福祉センター(保健所)

健康課 母子保健係 マタニティ相談 母子訪問指導 離乳食教室

地域保健福祉課 母子巡回健康相談 妊産婦・乳幼児の家庭訪問
乳幼児親子向けの各種教室

子育て支援課 家庭児童相談室 子育て全般に関する相談
家庭の問題に関する相談
ひとり親家庭の自立に関する相談

福岡市こども未来局 こども発達支援課 産後ヘルパー派遣 産後ケア支援

産前・産後 母子支援センター (Comomotie こももティエ: 092-400-0780)
妊娠出産に関して精神的・社会的に困難な状況の方への支援 (匿名相談可)

こどもや配偶者への虐待・DV相談窓口

福岡市配偶者暴力相談支援センター : 092-711-7030 (月～金曜日)

アミカスDV相談ダイヤル(女性対象) : 092-526-6070 (水・木曜日)

ふくおか こどもの虐待防止センター : 092-738-7404 (火・水・土曜日)

育児の秘訣

家族みんなで育児を楽しむこと！

100点満点の育児法はありません。悩んでよし！

十人十色、育児方法も様々です。お子さんを見て可愛い愛おしいと思って、声をかけてお子さんのためにと手を差しのべてしまう事が親御さんの育児です。また育児について色々悩む事は、お子さんへの愛情から生まれてきたことです。悩むのも愛情です、悩んでよし！なのです。

心配な事や悩み事は、周りの家族・友人に相談する事！

直ぐに解決出来なくても、相談する事で気持ちの整理出来て解決するきっかけになります。

行政機関(保健所・市役所など)・小児科へ気軽に相談する事！

行政機関・小児科に相談して、これらを上手く利用して下さい。
行政医療機関は相談してもらう事自体がお仕事です。それに無料です。

ご視聴、ありがとうございました。



福岡地区小児科医会
乳幼児保健委員会